



厚生労働省岩手労働局発表
平成29年5月11日(木)

【照会先】
岩手労働局職業安定部職業安定課
課長 中村 悟雄
職業安定監察官 鈴木 強司
電話 019-604-3004

「平成29年度北上市雇用対策協定に 基づく事業計画」を策定

北上市と岩手労働局は、市民の一人ひとりが持てる力を発揮できる全員参加型社会や人手不足分野の人材確保等による経済の活性化の実現を図ることを目的に「北上市雇用対策協定」を平成28年3月16日に締結し事業計画を策定しているところですが、今般「平成29年度事業計画」を策定しました。主な数値目標は以下のとおりです。

※（ ）内は平成28年度実績

1 人手不足企業に対する援助

ハローワーク北上の新規求職者数	5,552人(6,094人)
ジョブカフェさくらの新規登録者数	340人(357人)
面接会、事業所見学会参加者の就職件数	14件(14件)
ユースエール認定企業数と若者応援宣言企業数	20社(19社)

2 若者等の就職促進に係る支援

新規高等学校卒業者の管内就職割合	45.0%以上(42.3%)
職業意識啓発セミナー等の実施校、参加者数	4校、500人 (4校、581人)

北上コンピューターアカデミー卒業予定者の就職率

98.4%以上(96.8%)

正規雇用に関わったフリーター等の就職件数 288件(329件)

3 生活困窮者等の就労支援

生活保護受給者等就労自立促進事業の支援対象者数及び就職件数
65人、42件(148人、112件)

<参考> 平成28年度の就職率は75.7%(目標値60%)であった。

平成29年度の目標値を65%と設定したことで、就職件数「42件」とした。

4 女性の活躍推進

ハローワーク北上マザーズコーナーの利用者数、就職件数
重点支援対象者の就職率 418人、228件、89.4%以上
(459人、250件、93.6%)

5 高齢者、障害者の雇用対策の推進

企業規模31人以上の高齢者雇用確保措置未実施企業数 0社(2社)
障害者雇用率 2.0%以上(1.78%)



北上市雇用対策協定に基づく平成29年度事業計画の概要



北上市と岩手労働局は平成28年3月16日に「北上市雇用対策協定」を締結し、効果的・効率的な連携による雇用対策を通じ、市民の一人ひとりが持てる力を発揮できる全員参加型社会や、人手不足分野の人材確保等による経済の活性化の実現を図ります。

北上市 雇用対策協定

- 北上市と岩手労働局は、それぞれが取り組む雇用施策の推進に資するため、必要な要請を相互に行うことができ、その要請に対して誠実に対応します。
- 北上市と岩手労働局は、協定の目的を達成するため、事業計画として具体的な取組内容及び数値目標を毎年定めます。

平成29年度事業計画概要

1 人手不足企業に対する援助

- (1) 市と労働局(公共職業安定所)の連携による求職者の掘り起し
- (2) 面接会・事業所見学会等マッチングの機会の確保
- (3) 市内優良企業の魅力発信
- (4) 職場定着のための支援
- (5) 企業誘致及び誘致企業の求人充足に向けた支援

2 若者等の就職促進に係る支援

- (1) 新卒者・既卒者の就職支援
- (2) 中学生・高校生への職業意識啓発の推進及び労働法規の周知啓発
- (3) 北上コンピュータ・アカデミー卒業予定者等に対する就職支援
- (4) 若者不本意非正規労働者の正社員化の推進

3 生活困窮者等の就労支援

- (1) 生活困窮者の就職促進
- (2) 生活保護受給者等就労自立促進事業
- (3) ひとり親家庭の就職促進

4 女性の活躍推進

- (1) 女性の活躍の場づくり、ワークライフバランスの推進
- (2) 子育て女性等への就職支援

5 高齢者、障害者の雇用対策の推進

- (1) 高齢者雇用の促進
- (2) 地域の障害者就労支援の強化

北上市雇用対策協定に係る平成28年度事業運営計画実施状況等

項 目		28年度目標	28年度実績	29年度目標	
1	新規求職者数と新規登録者数	ハローワーク	6,895人	6,094人	5,552人
		ジョブカフェさくら	320人	357人	340人
	面接会と事業所見学会参加者の就職件数	就職件数	20件	14件	14件
	ユースエール認定企業と若者応援宣言企業の周知広報	企業数	19社	19社	20社
2	新規高等学校卒業者の管内就職割合	管内就職割合	42.3%	42.3%	45.0%以上
	中学生・高校生への職業意識啓発セミナー等の開催	実施校数	4校	4校	4校
		参加者数	500人	581人	500人
	北上コンピュータ・アカデミー卒業予定者の就職率	就職率	94.1%	96.8%	98.4%以上
正規雇用に結びついたフリーター等の正社員化推進	就職件数	288件	329件	288件	
3	生活保護受給者等就労自立促進事業による就労支援	支援対象者数	140人	148人	65人
		就職率	60%	75.7%	42人
4	マザーズコーナーにおける就職支援	利用者数	192人	459人	418人
		就職件数	120件	250件	228件
	マザーズコーナーの重点支援対象者	就職率	87.5%	93.6%	89.4%以上
5	企業規模31人以上の高齢者雇用確保措置（6月1日現在）	未実施企業数	—	2社	0社
	北上公共職業安定所管内の障害者雇用率（6月1日現在）	雇用率	前年以上	1.78%	2.0%以上

平成29年度

北上市雇用対策協定に
基づく事業計画

北上市 ・ 岩手労働局

～ 目 次 ～

1	人手不足企業に対する援助	1
	(1) 市と労働局（公共職業安定所）の連携による求職者の掘り起し	
	(2) 面接会・事業所見学会等マッチング機会の確保	
	(3) 市内優良企業の魅力発信	
	(4) 職場定着のための支援	
	(5) 企業誘致及び誘致企業の求人充足に向けた支援	
2	若年者等の就職促進に係る支援	4
	(1) 新卒者・既卒者に対する就職支援	
	(2) 中学生・高校生への職業意識啓発の推進及び労働法規の周知啓発	
	(3) 北上コンピュータ・アカデミー卒業予定者等に対する就職支援	
	(4) 若年不本意非正規労働者の正社員化の推進	
3	生活困窮者等の就労支援	8
	(1) 生活困窮者の就職促進	
	(2) 生活保護受給者等就労自立促進事業	
	(3) ひとり親家庭の就職促進	
4	女性の活躍推進	10
	(1) 女性の活躍の場づくり、ワークライフバランスの推進	
	(2) 子育て女性等への就職支援	
5	高齢者、障害者の雇用対策の推進	12
	(1) 高齢者雇用の推進	
	(2) 地域の障害者就労支援の強化	

前文

北上市長と岩手労働局長の間で、平成28年3月16日締結された北上市雇用対策協定の第2条に基づき、平成29年度において実施する事業を次のとおり定める。

1 人手不足企業に対する援助

【目 標】

- 北上公共職業安定所（以下「北上所」という。）の新規求職者数とジョブカフェさくらの新規登録者数：北上所 5,552人 ジョブカフェ 340人
- 北上所と北上市が行う面接会、事業所見学会参加者の就職件数：
14件以上
- ユースエール認定企業数と若者応援宣言企業数：20社

[目 的]

北上所管内の有効求人倍率は2.00倍（平成29年3月現在）と岩手県内で一番高い倍率であることに加え、有効求職者数が減少傾向にあるため人手不足の状況が続いている。そのため、①潜在求職者等の掘り起し、②求職者と企業のマッチングの場を様々な形で提供、③北上市内の優良企業の魅力発信、④採用された者が早期離職しないための職場定着の支援等を行い企業の人手不足の解消を目指す。

(1) 市と労働局（公共職業安定所）の連携による求職者の掘り起し

【北上市と岩手労働局・北上所が共同で実施する業務】

- ① ジョブカフェの利用者、各種イベントの参加者が確実に公共職業安定所（以下「ハローワーク」という。）に来所し、個別相談を実施することにより就職につながるスキームを構築する。

また、連携しやすいような各種イベントを設定する。

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 北上市の広報紙等にジョブカフェ、ハローワーク等北上市内の就労支援施設及び当該施設主催各種イベントの周知広報記事を掲載する。
- ② ハローワークで作成した求人情報や各種チラシを市内の各施設に設置する。
- ③ 北上雇用対策協議会がU・Iターン希望者にハローワーク関係資料を提供するなど広報の連携を強化する。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① 毎週作成している求人情報資料について、誘致企業の求人を掲載するなど北上市との密接な連携を強化する。
- ② 職業相談時において、北上地域の人手不足業種（職種）情報の提供を行い、更に興味を示した者に対する当該業種の求人情報を提供する。

(2) 面接会・事業所見学会等マッチング機会の確保

【北上市と岩手労働局が共同で実施する業務】

- ① 北上市内の求職者数が減少しているため、県内外において北上市内企業が参加できる面接会を開催する。その際には県内外のハローワーク等の協力を仰ぐため、岩手労働局を中心に調整を行う。
- ② 就職面接会等を北上市内ショッピングセンター等で開催することで、潜在求職者の掘り起しにつなげる。

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 必要に応じて新規立地企業の就職面接会等の開催について、北上雇用対策協議会を含めて北上所と連携の上調整する。
- ② 面接会、事業所見学会の参加企業については、北上市で把握する情報をもとに北上所に対して情報提供を行う。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① ハローワーク主催により、所内・近隣施設等の会議室を利用したミニ面接会を実施する。

- ② 職場（仕事）を実際に見ていただき、人手不足業種のイメージを変えていただくこと、及び職場環境や仕事の内容を理解していただき、早期離職を防止することのために事業所見学会を実施する。

（3）市内優良企業の魅力発信

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 「若者雇用促進法」に基づくユースエール認定制度及び「若者応援宣言」の周知・広報を企業データベース利用者へのチラシの送付等様々な機会、媒体で実施する。
- ② 北上市企業データベースの利用促進及び求職者の閲覧を促進する。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① 岩手労働局主催の各種説明会において、ユースエール認定制度及び「若者応援宣言」の周知・広報を実施する。
また、年1回岩手県内のユースエール認定企業、若者応援宣言企業一覧のチラシを作成し、広報する。
- ② 北上所では、事業所に対してユースエール認定制度及び「若者応援宣言」の周知を窓口対応や事業所訪問時に積極的に行う。
また、ハローワーク内での企業情報の掲示や面接会における優先参加など当該制度の利用を促す対策を実施する。
- ③ ハローワークの求職者に対しては、求人情報提供端末での周知に加え、ユースエール認定企業・若者応援宣言企業を載せたポータルサイトに誘導するなど優良企業の周知を図る。

（4）職場定着のための支援

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 人手不足業種（職種）企業からの情報をハローワークに伝える等職場定着支援の実施に協力する。
- ② 高校生、大学生等の内定者に対して早期離職防止のためのセミナーを開催する。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① ハローワークを利用して就職した者のいる人手不足業種（職種）事業所を中心にハローワーク職員が訪問し、上司、就職者の双方から話を聞きアドバイス等職場定着支援を行うとともに、当該企業に対して雇用管理改善のアドバイスを実施する。
- ② 職場定着助成金等の雇用管理改善に資する取り組みへの支援に関する企業の利用を推進する。

(5) 企業誘致及び誘致企業の求人充足に向けた支援

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 立地を検討している企業に対して、地域の雇用情勢や人材ニーズに関する情報提供を行うとともに、立地を検討している企業の情報を労働局、ハローワークに情報提供するとともに人材確保対策を協議する。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① 誘致企業等に対して、労働市場や地域の求職者の動向、賃金状況等の情報に関する資料を積極的に提供するとともに、企業の求人情報が提供された場合には、北上市との連携・協力のもとに企業と積極的に接触を図り、人材確保に向けた各種支援に取り組む。

2 若年者等の就職促進に係る支援

【目 標】

- 新規高等学校卒業者の管内就職割合：45.0%以上
- 北上所が実施する中学生・高校生への職業意識啓発セミナー等の実施校・参加者数：4校、500人
- 北上コンピュータ・アカデミー卒業予定者の就職率：98.4%以上
- 北上所の紹介により正規雇用に関わったフリーター等の就職件数：288人

[目 的]

未就職卒業者の減少を図り、県内就職・定着支援を強力に実施し、人口減少に歯止めをかけ、将来の北上市を担う人材として育成することを目指す。

(1) 新卒者・既卒者に対する就職支援

【北上市と岩手労働局・北上所が共同で実施する業務】

- ① 若者の雇用の場の拡大を図るため、管内主要経済団体等へ雇用機会の確保、雇用管理改善等に関する要請及び管内各事業主への新規学卒者対策求人への早期提出の要請を共同で実施する。
- ② 大学と北上雇用対策協議会の連携により実施している大学生等の北上市内事業所の見学会について、岩手労働局も連携の上、現在実施している大学等以外に対象範囲を拡張して展開する。
- ③ 県内外の高校を訪問し、北上市の産業事情、北上所管内の企業情報を紹介するキャラバンを共同で実施する。

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 管内の高等学校等に対して、北上所に配置されている学卒ジョブサポーターと連携の上、情報共有を図りながら就業支援員等による就職支援及び職場定着支援を実施する。
- ② 花巻市、奥州市、金ヶ崎町、西和賀町などと連携し、新卒者・既卒者を対象に企業との個別面談、ハローワークによる職業相談などを行う花北・胆江地域合同しごと相談会を開催する。
- ③ 大学生等の内定者に対しての職場定着を目的として、働くことの意義といった内容から社会人としての社会保険等基礎知識の習得までをセミナー方式で実施する。
- ④ 地域企業の魅力を伝えるとともに、ミスマッチを防ぐためインターンシップの受け入れを促進するための支援を実施する。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① 学卒ジョブサポーターにより学生・生徒のニーズを把握し、それを踏まえた求人開拓を実施する。
- ② 学校訪問による就職支援や、就職面接会の開催等により新規高卒者の就職支援を実施する。
- ③ 北上所に配置されている学卒ジョブサポーターによる高等学校等への出張相談等を実施し、生徒の就職活動を支援する。

(2) 中学生・高校生への職業意識啓発の推進及び労働法規の周知啓発

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 北上所が実施する「職業意識啓発事業」について、未実施の市立中学校の開拓、調整について協力する。
- ② 市と金ヶ崎町等で共催する「きたかみ・かねがさきテクノメッセ 2017」において、市内小中学校生及び県内高校生を対象とした見学会を開催し、職業意識の啓発と就職希望者の地元定着を図る。

【北上市と岩手労働局・北上所が共同で実施する業務】

- ① 就職活動を始める前に地域企業を知ることによって職業選択の幅を広げてもらうため、高校2年生及び専門学校生対象の「地域企業情報ガイダンス」を開催する。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① 就職希望に関係なく高校生、中学生に対して、県内就職希望者の増加を図るとともに将来就職した際の早期離職の防止のため、管内の中小企業の説明、職業意識の啓発、労働法規の周知を中心とした「職業意識啓発事業」について、実施校を増やす。

(3) 北上コンピュータ・アカデミー卒業予定者等に対する就職支援

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 内定を得られなかった者、やむを得ず非正規雇用労働者となった者等を公共職業安定所のわかもの支援窓口につなぐなど卒業後も就職支援をサポートする。

【岩手労働局・北上公共職業安定所が主体として実施する業務】

- ① 北上コンピュータ・アカデミーを北上所の学卒ジョブサポーターが訪問して、求人情報の提供や職業相談等により就職支援を実施することとし、必要により技能・希望に合致する求人の開拓を行う。
- ② 内定を得られなかった者、やむを得ず非正規雇用労働者となった者等を公共職業安定所ハローワークわかもの支援窓口へ誘導するとともに、求職者担当者制によりきめ細やかな職業相談、紹介、応募書類の作成方法の指導等を行うことにより早期の再就職や転職等を支援する。

(4) 若年不本意非正規労働者の正社員化の推進

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 岩手県正社員転換・待遇改善等実現本部設置に伴い、非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善の実現や不本意非正規労働者の学卒正社員化等に向け策定した「岩手県正社員転換・待遇改善等実現プラン」に連動して、ジョブカフェにおいても若年者の正社員化を推進する。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① 岩手県正社員転換・待遇改善等実現本部が策定した「岩手県正社員転換・待遇改善等実現プラン」により、事業主への周知・啓発や当該対象者のハローワークわかもの支援窓口への誘導を促進する。
- ② 事業主に対して、岩手労働局作成のリーフレット「人材不足で困っていませんか?」、キャリアアップ助成金のリーフレット及び「魅力ある職場づくり」のための啓発用パンフレット等を活用し、非正規雇用求人の正社員求人への転換や非正規雇用労働者の正社員転換を提案する。

3 生活困窮者等の就労支援

【目 標】

- 生活保護受給者等就労自立促進事業の支援対象者数及び就職件数：

65人、42件

【目 的】

生活困窮者について、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、自立相談支援事業等、各支援を行うための所要の措置を講ずることを目的とした「生活困窮者自立支援法」が平成27年4月に施行されたが、当該目的を達成するためには北上市で実施している各種自立支援事業とハローワークの就労支援の連携が重要であるほか、すでに生活保護費を受給している者の就労支援についても積極的に実施していく。

(1) 生活困窮者の就職促進

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 生活困窮者自立相談支援制度の必須事業である、自立相談支援事業及び住居確保給付金の支給についての的確に実施し、就労を希望する支援対象者、厚生労働省作成の「生活困窮者の就労準備状況チェックリスト」の活用により就職の可能性が高いと判断した支援対象者を生活保護受給者等就労自立促進事業の支援対象者として、北上所へ積極的に誘導する。
- ② 就労準備支援事業を的確に実施し、特に就労に必要な講習・訓練について積極的な受講勧奨を行う。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① 北上市が実施する生活困窮者自立相談支援事業へ協力するとともに、「生活困窮者の就労準備状況チェックリスト」の活用勧奨を行い、支援対象者の生活保護受給者等就労自立促進事業への送り出しについて連携を図る。

- ② 北上市が任意事業として実施する就労準備支援事業へ協力するとともに、就労に必要な講習・訓練等に関する情報提供を行う。
- ③ 生活困窮者自立支援対象者の支援について協議する支援調整会議へハローワークの担当者が積極的に参加する。

(2) 生活保護受給者等就労自立促進事業

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 生活保護受給者や児童扶養手当受給者等の中で、就労が可能な者については、生活保護受給者等就労自立促進事業の支援対象者として、北上所への積極的な送り出しを行う。
なお、支援対象者とするかどうかの判断ができない場合等においては、北上所と連絡・調整を行う。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① 北上・西和賀地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会を開催し、福祉・雇用関係機関に事業運営等に係る協力の要請を行う。
- ② 生活保護受給者等就労自立促進事業の支援対象者に対して、就職支援ナビゲーターの担当者制によるきめ細やかな職業相談の実施、応募書類の作成方法の指導及び面接の受け方の指導等各種就労支援を実施する。
- ③ 北上市において相談中の者が生活保護受給者等就労自立促進事業の支援対象者として、適切かどうかの判断について助言、指導を行う。

(3) ひとり親家庭の就職促進

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 岩手労働局・北上所が実施するひとり親家庭の親に対する各種就職支援の広報について協力する。
- ② 8月に行っている児童扶養手当受給者の「現況届」受理時において、北上所の臨時相談窓口の設置に協力するとともに、手当受給者に対して窓口の利用について積極的な声掛けを行い、生活保護受給者等就労自立促進事業への支援

対象者として誘導する。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① 今まで働いたことのない、または長期間のブランクがあるひとり親家庭の親の早期就職を支援するために職業訓練を実施する。また、一定の要件を満たした者には訓練期間中の生活費等のために「職業訓練受講給付金」を支給する。
- ② ひとり親家庭の親を雇う、または一定期間試行雇用する事業主に対して、助成金制度などにより援助する。
- ③ 児童扶養手当受給者に対して、生活保護受給者等就労自立促進事業の支援対象者としての積極的な誘導及び就労支援を実施する。
- ④ 北上市に対して、毎年8月に行われる児童扶養手当受給者の「現況届」受理期間中の生活保護受給者等就労自立促進事業に係る臨時相談窓口の設置について、協力要請をするとともに、児童扶養手当受給者に対するハローワークの利用勧奨を依頼する。

4 女性の活躍推進

【目 標】

- 北上所マザーズコーナーの利用者数、就職件数及び重点支援対象者の就職率：
418人、228件、89.4%以上

[目 的]

女性の活躍推進を図るため、平成27年9月に公布された「女性活躍推進法」の確実な施行に取り組むほか、企業におけるポジティブ・アクションの一層の促進と、子育て支援に積極的に取り組む企業を認定する「くるみん認定制度」等の普及・促進を目指す。

また、就職を希望する子育て女性等に対しては、北上所内に設置のマザーズコーナー等における就職支援を積極的に実施する。

(1) 女性の活躍の場づくり、ワークライフバランスの推進

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 女性の活躍やワークライフバランスに関する岩手労働局が開催する各種セミナーや、各種事業の周知・広報について協力する。

【岩手労働局が主体として実施する業務】

- ① 女性活躍推進法の確実な施行とともに、女性の活躍状況が優良な企業に対する認定制度や女性活躍加速化助成金の周知を行い、企業における女性の活躍推進についての取り組みを進める。
- ② 子育てサポート企業としてくるみん認定企業及びプラチナくるみん認定企業を増やすとともに、ハローワークの求人票に認定企業である旨を記載するなど求職者に対しての周知も効果的に実施する。
- ③ 岩手県が行う「いわて女性の活躍促進連携会議」において、会議参加団体等と連携し、セミナーの開催等の事業を実施する。

(2) 子育て女性等への就職支援

【北上市と岩手労働局・北上所が共同で実施する業務】

- ① ハローワークとの共同により、地域子育て支援センター等で出張マザーズコーナーを開設し、就職情報の提供に併せて、保育や子育て支援サービス等の情報提供や個別相談を実施することにより、子育て中で就職希望のある女性等の仕事と子育ての両立を支援する。

【北上市が主体として実施する業務】

- ① ジョブカフェにおいて女性に対する就職支援セミナーを開催する。
- ② 北上所に設置されている「マザーズコーナー」の周知・広報及び利用促進について協力する。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① 北上所内に設置されたマザーズコーナーにおいて就職実現プランの策定、仕事と子育ての両立しやすい求人情報の提供など、職業相談・紹介等子育て女性等の就職支援を実施する。
- ② 北上所においては、子育て中の女性が働きやすい求人の確保に努めるとともに、積極的に情報提供を行うものとする。
- ③ ジョブカフェにおいて実施する女性に対する就職支援セミナーの周知・広報に協力するとともに、内容に応じて講師等の派遣を行う。
- ③ 北上市主催の子育て中の女性に対する説明会等に講師を派遣し、各種就労支援、マザーズコーナー等の情報提供を行うことにより求職者の掘り起こしを行い、就職に結びつける。

5 高年齢者、障害者の雇用対策の推進

【目 標】

- 北上所管内企業規模31人以上の高年齢雇用確保措置未実施企業数：0社
- 北上所管内企業の障害者雇用率：2.0%以上

[目 的]

少子・高齢化が急速に進行し、労働力人口の減少が見込まれている。このような中で社会の活力を維持し、持続的な成長を実現していくためには、働く意欲のある高年齢者が年齢に係わりなく、その能力や経験を活かすことができる生涯現役社会の実現に向けた取り組みを実施する。

また、障害者に対しては、職業生活における自立を促進するため、就業面と生活面にわたる一体的な支援を関係機関の連携・協力のもとに実施する。

(1) 高年齢者雇用の推進

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 臨時的、短期的または軽易な就業を希望する高年齢者等の受け皿として、北上市シルバー人材センターの活動を支援する。
- ② 事業主に対する国の助成金制度等、高年齢者雇用支援策の周知・啓発を行う。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① 高年齢者雇用安定法に基づき、高年齢者雇用確保措置未実施事業主に対して、関係機関と連携し助言・指導を行い、未実施企業の解消を図る。
また、実施済企業に対しては企業の実情に応じ70歳まで働くことのできる制度の導入促進に取り組む。
- ② 高年齢者が安心して再就職支援を受けることができるよう就労経験やニーズを踏まえた職業生活の再設計に係る支援や希望により担当者制によるきめ細やかな職業相談、職業紹介を実施する。
臨時的就業を希望する高年齢者に対しては、北上市シルバー人材センターを案内・誘導する。
- ③ 事業主に対する助成金制度等、高年齢者雇用支援策の周知・啓発を行う。

(2) 地域の障害者就労支援の強化

【北上市が主体として実施する業務】

- ① 障害者雇用に理解のある企業の見学会と雇用説明会を実施する。
- ② 岩手労働局・北上所が実施する各種支援策へ協力する。

【岩手労働局・北上所が主体として実施する業務】

- ① ハローワークが中心となり、障害者就業・生活支援センターや地域の福祉関係機関との連携によるチーム支援の推進を図る。
- ② 毎年9月の障害者雇用支援月間に併せて開催する県南地域の企業を対象とした障害者就職相談会を実施する。

- ③ 各種助成金及び雇用支援策の周知を行い、精神障害者や知的障害者向けの求人開拓を実施する。
- ④ 障害者雇用率達成に向けた事業主への意識啓発、事業主指導を行う。